

楽しく学び つながり 活かす 生涯学習

はむらの 教育



9月に各中学校で体育大会が開催されました。
各クラス・学年で団結し、活気のある体育大会となりました。

編集・発行/羽村市教育委員会 〒205-8601 羽村市緑ヶ丘5-2-1 TEL042-555-1111 FAX042-578-0131
市公式サイトURL <http://www.city.hamura.tokyo.jp/> E-mail:s700000@city.hamura.tokyo.jp

No.76

令和元年(2019)
11月1日発行

走り方教室の実施

スポーツセンターでは、市民体育祭や総合体育大会、小学生ドッジボール大会などのスポーツ大会の開催や、走り方教室、フィジカルトレーニング教室などの競技力の向上やスポーツのきっかけづくりを目的としたスポーツ教室を実施しています。また、スポーツリーダー講習会や熱中症予防講習会などの、日頃のスポーツ活動に役立つ知識を習得する講習会の開催、さらにスポーツ施設の整備といった、皆さんが生涯を通じて健康で元気に生活できるように、スポーツ活動の習慣化に取り組んでいます。

今回は「走り方教室」についてご紹介します。

走り方教室について

走り方初心者の小・中学生を対象に、どの競技でも基本となる走り方について、正しいフォームを身に付けることができる「初心者編」と、地域スポーツや部活動を日頃から実践している小学5年生から中学生を対象とした「競技力向上編」を複数回実施しています。

指導では、世界陸上等に出場した経験をもつコーチが腕の振り方や足の動きなど、子どもたちに分かりやすく、そして楽しく教えています。

この教室は、開始して4年目の事業となります。今年度は小学校の運動会前にあたる5月に実施したところ、参加者160人と大変にぎわいのある事業となりました。



「走り方教室」で学んだことをしっかりと実践すれば、多くの子が速くなります。1つだけポイントを教えると「姿勢」が重要とのことです。前傾したり、そっくり返ったりしては、速く走れません。他にもポイントがありますが、それは実際に教室に参加して教えてもらってください。

実施にあたり、小・中学校を通じて、全小・中学校児童・生徒にチラシを配布したところ、低学年の部では、今回まで定員を超える応募があり、人気事業となっています。

また、中学校に関しては、一般の生徒のほか、部活動での運動能力の向上のため、陸上部の生徒が参加しているほか、ソフトボール部・野球部など、走力を求められる部活動の生徒たちも参加しています。

このように学校と連携し、子どもたちのスポーツ習慣の定着や、それぞれの競技力のレベルアップ、そしてスポーツを通じて健康づくりを推進しています。



図書館と小学校の連携

図書館では、学校おはなし会や図書館見学等の事業を通して、小学校と連携を図り、本の素晴らしさや図書館の活用方法について児童に伝えてきました。そして、近年では学校図書館に設置されている学校図書館システムと、図書館のシステムとのやりとりを行うことで、学校や児童にとってより利用しやすい図書館になるような取り組みを行っています。今回はそのような学校と図書館の連携について紹介をしていきたいと思います。

1 所蔵資料を調べることができる。

学校は、公式サイト蔵書検索により、図書館の所蔵状況を調べることができます。また、図書館も同様に各小学校の所蔵状況を調べることができます。そのため、学校は団体貸出や調べ学習を依頼する際に、図書館の所蔵状況を前もって確認したうえで、直接選びに来館し、依頼書を提出することもできます。

図書館は、各学校の所蔵状況を見ることで、より幅広いジャンルの児童書を提供できるように本の選定に活かしています。

**学校図書館システムの利用
(小学校のみ)**
小学校の図書室に設置されている学校図書館システムでは、本の貸出・返却を行えるだけでなく、図書館との連携にも活用されています。

2 団体貸出や調べ学習の依頼

学校の先生が図書館に来て、必要な本を直接選定し貸出をする団体貸出のほか、学校の授業に関連した調べ学習用の資料の収集もしくは授業のテーマに沿った本を図書館職員が選定し、貸し出すこともしています。

また、学級文庫として3か月間の本の貸出も行っています。

中学校とも、団体貸出や調べ学習用の資料の提供、また、中・高校生向けの本の紹介冊子の配布など、生徒たちの読書活動を応援する取り組みを行っています。

3 新着資料の案内

図書館に新しく入った児童書のデータをまとめ、学校図書館システム上で情報提供をしています。データは打ち出しも可能で、学校に入れる本の選定や、児童に図書館に新しく入った本を案内する際に活用することができます。

そのほか、図書館の利用案内や、調べ学習依頼書、備品貸出申請書など、図書館利用をする際に必要な情報や書類をシステム上からいつでもダウンロードできるよう整備をしています。

4 掲示板・カレンダーの活用

学校図書館システムには、市内全小学校が一斉に情報を共有できるよう掲示板が設置されています。蔵書点検など、全ての学校に関係するような重要な情報を周知するために活用しています。そのほか、カレンダー機能では、図書館のおはなし会の日時や、備品の貸出状況などを小学校が確認することができます。また、この掲示板やカレンダー機能は、小学校からも書き込みや発信をすることができます。

●そのほか…

図書館では、おすすめの本を、葉っぱのかたちのポップに記入してもらい、「みんなで本の木を育てよう」という展示イベントを行っています。今年は各小学校から集まったポップと図書館で集まったポップを本館や分室・図書室で展示しました。

11月から12月の2か月間、全てのポップを本館に展示しますので、ぜひ見に来てください。

【問合せ】学校教育課・図書館 ☎ 554-2280

郷土博物館を活用するく小学生・中学生の取り組みからく

郷土博物館の展示や学芸員への質問などを上手に活用して、学習の効果を高めている小学生・中学生の取り組みを紹介します。



羽村東小学校の4年生、中村伊吹くんは、夏休みの自由研究として多摩川の土で土器をつくりました。

東小の周辺は遺跡が多く、発掘の様子などを見て関心をもっていた中村くんは、郷土博物館で見た縄文土器や学芸員から聞いた話と、多摩川の川底に見られる地層の様子を結び付け、実際にそこから粘土を採って土器を焼き、使ってみる、という体験をレポートにまとめました。別々に観察したことがらを結び付けて仮説を立て、実証的に確認するという今回の自由研究は、まさに「研究」と呼ぶにふさわしいものです。

羽村第二中学校2年生の富岡もも香さん、市倉心暖さん、平林智志くん、大坪陽登くんは、郷土博物館での職場体験をそれぞれレポートにして届けてくれました。

4人はもともと博物館や学芸員の仕事に関心をもっていて、将来の仕事としても考えているということでしたので、職場体験ではいろいろな仕事をしてもらいました。時には、体験のためではなく、博物館として本気で力を借りることもありました。例えば、重さ約200kgの化石を移動する仕事では、学芸員と一緒に手順を確認し、さらに、だれかひとりでも気を緩めるとケガにつながり、化石も壊れてしまうということを徹底した上で、声を掛け合って作業にあたり、無事に完了しています。

それぞれのレポートには、こうした体験を通じて、一人ひとりが感じた職業・職場としての郷土博物館がまとめられています。



これらのレポートは、12月25日（水）まで郷土博物館で展示しています。小学生・中学生の意欲的な学習の成果をぜひご覧ください。

【問合せ】 郷土博物館 ☎ 558-2561

「生涯学習センターゆとりぎ」からの報告

7月23日(火)～8月25日(日)

ゆとりぎをアートで彩りました！

子ども体験塾

アートであそぶ夏休み！

羽村市・青梅市・瑞穂町連携事業
子ども体験塾「アートであそぶ夏休み」を実施し、たくさんの子どもたちがアートと触れ合いました。

■アートを遊ぶ

みんなの展覧会

武蔵野美術大学・大学院で油絵や版画、日本画などを学ぶ学生たちの優れたアート作品50点をゆとりぎ全館に展示し、館内を彩りました。



■開園！

はむらアート恐竜ランド

オリジナルのミニ恐竜作りと、大きな恐竜にうろこをつけるワークショップを開催しました。子どもたちの無限の想像力を感じました。

■おえかき水族館

乾くとガラスに貼れる特殊な塗料を使って海の生き物を描くワークショップを開催し、ゆとりぎ地下1階のガラスに水族館を作りました。



■講演会「目から見る不思議
錯視とアート」

立命館大学の北岡明佳教授による講演会を開催し、錯視について学び、普段見るアートとは違う世界を感じました。

■伊藤尚末の美術と

科学にまたがる不思議展

ミラーライトなどの科学技術を用いた現代アート作品を展示し、子どもから大人まで好評でした。

ゆとりぎでは年間を通して、様々な事業を実施していますので、ぜひご参加ください！

【問合せ】生涯学習センターゆとりぎ ☎570-0707



図書館からのお知らせ

11月から図書館のシステムが新しくなります！

【図書館ホームページのアドレスが変わりました】

セキュリティ強化のためURLの頭の部分が「http」から「https」に変わりました。ブックマークやショートカットをご利用の場合は再度設定してください。

【ホームページが見やすくなります】

●かんたん蔵書検索・開館状況の表示

トップページにかんたん蔵書検索ボタン・開館状況が表示されるようになります。

●返却お知らせメールが届きます

登録をすると、返却期限日の3日前にお知らせメールが届きます。読み終わっていない場合などその本に予約が入っていない場合は、貸出期間の延長ができます。

※利用者メニューから登録することができます。

【新しい機能・便利な機能】

●My本棚

ご自身のお気に入りの本などを、web上の利用者メニューにある専用の本棚に保存することができます。※貸出履歴の保存は、個人情報保護の観点から履歴の保存に同意した場合のみ利用できます。

●読書マラソン

年度や月単位での読書目標を利用者自身が設定し、目標に対する進み具合を確認することができます。この機能を利用した読書マラソン大会も今後実施していく予定です。※詳細は追ってお知らせしていきますのでお楽しみに！

【問合せ】図書館 ☎554-2280

新アドレス→ <https://www.hamura-library.tokyo.jp>

羽村市教育相談室を利用してみませんか

羽村市教育相談室では、心理の専門家（臨床心理士）が相談員として、羽村市在住の幼児から高校生程度までのお子さんとその保護者の相談をお受けしています。お気軽にお問合せください。

お子さんにこんな様子が見られたら

- 学校に行かない・行きたがらない
- みんなと同じ行動がとれない
- 勉強が身に付かない・意欲がもてない
- カッとして暴れる・反抗する
- 友達とうまく遊べない
- 人前でうまく話せない など

電話相談（随時）・来室相談（予約制）

☎ 554-1223

受付時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後5時30分まで



学校適応指導教室 ハーモニースクール・はむら

教育相談室内に併設されている学校適応指導教室ハーモニースクール・はむらは、さまざまな理由により、学校へ行きたくても行くことができない小・中学生を対象に、学校復帰へのお手伝いをする教室です。ここでは、学習指導や体験的活動などを通して、子どもたちの居場所づくりと登校支援を行っています。

○主な活動

国語、算数（数学）、英語の基礎的・基本的な内容、体育や音楽、家庭などの実技教科のほか、春・秋の校外学習やスポーツレクリエーション、栽培活動などの体験的な行事・活動も行っています。

○見学・入室の相談

見学や入室の相談、またお問合せ等、まずはお電話でお気軽にご相談ください。

☎ 554-1331

【問合せ】教育相談室係（内線369）

令和2年度に使用する教科書が決定しました

教育委員会では、令和2年度から令和5年度に市内小学校で使用する教科書を次のとおり採択しました。

なお、中学校については、令和2年度に新しい学習指導要領の下で改めて令和3年度使用の教科用図書を採択することから、現在使用している教科書を令和2年度も継続して使用することとなりました。

小学校教科書採択一覧

教科名	発行者名	教科書名	教科名	発行者名	教科書名
国語	光村図書出版	国語	音楽	教育芸術社	小学生の音楽
書写	光村図書出版	書写	図画工作	日本文教出版	図画工作
社会	東京書籍	新しい社会	家庭	開隆堂出版	小学校わたしたちの家庭科
地図	帝国書院	楽しく学ぶ小学生の地図帳	保健	学研教育みらい	みんなの保健
算数	東京書籍	新しい算数	外国語	光村図書出版	Here We Go!
理科	東京書籍	新しい理科	道徳	学校図書	かがやけ みらい
生活	教育出版	せいかつ			

【問合せ】学校教育課指導係（内線 376）

学校の図書館司書の方へインタビュー!! 【後編】

前回の9月1日号

では羽村第二中学校の学校図書館司書の基本的な仕事やインタビュー内容を掲載しました。

今回の後編ではさらに学校図書館司書の仕事について掘り下げていきます。



学校図書館司書は図書室で本に関わるイベントを企画しています。

左の写真は校長先生が自ら生徒へ絵本の読み聞かせを行うイベントの様子(左上)と、実際に昨年行われた筋肉の知識を得るためのイベントで、本を使用しながら先生がお話しをする様子(左下)です。本に興味をもってもらえるよう、またふだん図書室を利用しない生徒にも楽しんでもらいたいという思いから実施しています。



POINT!

図書室はコミュニケーションを広げる場

図書室は、本を借りたり、読んだりするだけでなく、本を通じた生徒たちのコミュニケーションの場になっています。

本好きが集まれば、学年が違っても、男女問わず、中学生同士で和気あいあいと交流している姿は、ほほえましいものがあります。

また、生徒が先生にお気に入りの本を紹介することもあります。たくさん生徒や先生方に読み継がれた「図書室だけのベストセラー本」もあります。

こうしたコミュニケーションを広げる場としての環境を充実させるために、見やすさを考えた本棚の配置や、『今』に対応した選書や展示など、気軽に入室できるオープンな雰囲気づくりに努めています。



▲生徒から先生へ本の紹介をすることもあります。

【問合せ】生涯学習総務課総務係（内線 354）

教育随想

1964年、私は小学校の3年生でした。10月10日に行われた第18回東京オリンピック競技大会の開会式で、航空自衛隊の「ブルーインパルス」によって空に描かれた五つの輪を、自宅近くから見上げたことを覚えていますが。当時の記憶は曖昧ですが、授業時間中も教室内のテレビで競技を見ていたと記憶しています。きっと子どもたちよりも先生方がオリンピックを見たかったのかもしれませんが。日本そして多くの国の選手活躍は、テレビの画面を通して見ており、競技場に足を運んだことはありませんでした。あの時、もしも直接見るのであれば、そして、来日した多くの国の方々と触れ合うのであれば、より大きな感動と刺激を受けて、今の自分と異なった人生を歩んでいたかもしれない、と思うことがあります。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、東京都の全ての小・中学生に競技観戦の機会があります。羽村市の小・中学校の児童・生徒たちが観戦する日程や競技も決まってきました。最高の会場でトップアスリートの活躍を目の当たりにすることだけでなく、その競技を無事遂行するためには多くのスタッフやボランティアの人たちが居ることを体感できれば、子どもたちにはどれだけ大きな財産になるでしょう。今から楽しみにしています。



教育委員会委員

羽村 章

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人

羽村市体育協会

TEL 555-11698

■第33回 羽村市ふれあい綱引き大会

主 催	日 時	集 合	部 門
羽村市教育委員会 NPO法人羽村市体育協会 令和2年1月26日（日） スポーツセンター 正午	開会式 午後0時30分 競技開始 午後1時 閉会式 午後4時30分（予定）		① 町内会・自治会男子の部 ② 一般男子の部 ③ 女子の部（一般、町内会・自治会） ④ 混合の部（中学生以上） ⑤ 小学生の部（4年生以上の男女）

※詳しくは、広報はむら12月15日号をご覧ください。



羽村市文化協会

TEL 579-2772

■第50回 羽村市文化祭開催中

「つながろう 令和へ未来へ 羽村の文化」

会場 羽村市生涯学習センター ゆとりぎ

【ホール部門】 大ホール

11月2日（土） 洋舞他

11月3日（日） 邦楽

交流ひろば 11月2日（土） フォークダンス、盆踊り

【展示部門】

第3期10月30日（水）～11月3日（日） 西洋的な表現

【体験教室】

11月2日（土） いけ花（創作室3） 日舞（レセプションホール）

フォークダンス（交流ひろば）

【特別企画】

わたしの夢展 11月3日（日）まで ゆとりぎ地下廊下

主 催 第50回羽村市文化祭実行委員会

後 援 羽村市、羽村市教育委員会、羽村市文化協会

音楽公演 ゆとりぎオペラ「カルメン」

日 時 11月4日（月・祝） 大ホール

開 場 午後1時30分 開 演 午後2時

会 場 ゆとりぎ大ホール

※チケットは完売いたしました。

共 催 第50回羽村市文化祭実行委員会 羽村市、羽村市教育委員会

■第79回 サロンコンサート（入場無料）

ラテンギターの演奏 「法政大学ギタークラブOBバンド」

日 時 12月14日（土） 正午～午後0時45分

会 場 ゆとりぎ 3階創作室1

主 催 羽村市文化協会 共 催 羽村市教育委員会 羽村市音楽連盟

I N F O R M A T I O N

羽村市役所（代表）Tel 555-1111

生涯学習センターゆとりぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
図書館	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
スポーツセンター	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
スイミングセンター	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 554-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室 ハーモニースクールはむら	Tel 554-1331